

## ■ 委員長報告概要 ■

|                             |  |               |
|-----------------------------|--|---------------|
|                             |  | 令和 3 年 3 月定例会 |
|                             |  | 民生福祉常任委員会     |
| 議 案 件 名                     | 議案第 3 号 令和 2 年度山陽小野田市国民健康保険特別会計補正予算（第 5 回）について   |               |
| 概 要                         | 今回の補正は、決算を見込み調整したもので、歳入歳出それぞれ 102 万 2,000 円を減額し、予算総額を 75 億 9,563 万 5,000 円とするもの  |               |
| 論点又は質疑<br>によって明らか<br>になった事項 | <p>* 新型コロナウイルス感染症の影響により、健康運動委託料を 160 人分から 37 人分に、歯周病検診委託料を 1,000 人分から 200 人分に減らす。</p> <p>* 9 月に AI を使って集団健診の受診勧奨を行った。その効果は今後検証する。</p> <p>* 保険者数は令和 2 年 12 月末現在で 1 万 2,256 人、現年度分の収納率は令和 3 年 1 月末時点で 73.06%である。</p> |               |
| 討 論                         | 討論なし   |               |
| 結 果                         | 全員賛成で可決  |               |

|                             |  |  |
|-----------------------------|--|--|
| 議 案 件 名                     | 議案第 4 号 令和 2 年度山陽小野田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 3 回）について  |  |
| 概 要                         | 今回の補正は、決算を見込み調整したもので、歳入歳出それぞれ 3,670 万 4,000 円を減額し、予算総額を 11 億 1,012 万 6,000 円とするもの              |  |
| 論点又は質疑<br>によって明らか<br>になった事項 | * 保険料 3,625 万 4,000 円の減額は、過去 5 年分の調定額の伸び率から最終的な調定額を見込み、収納率を勘案して算出したもの。なお、令和元年度の収納率は 99.31%である。 |  |
| 討 論                         | 討論なし   |  |
| 結 果                         | 全員賛成で可決  |  |

令和3年3月定例会

民生福祉常任委員会

|                     |   |
|---------------------|---|
| 議案件名                | 議案第5号 令和2年度山陽小野田市病院事業会計補正予算(第3回)について  |
| 概要                  | 今回の補正は決算を見込み、入院患者数を一日平均162人に、外来患者数を一日平均373人に変更するなどして、調整したものであり、病院事業収益を41億5,983万6,000円、病院事業費用を47億3,062万6,000円とし、税抜きの損益計算は4億5,984万1,000円の単年度純損失となる。   |
| 論点又は質疑によって明らかになった事項 | <ul style="list-style-type: none"><li>*入院患者は減少傾向にあるが、外来患者は12月補正時に一日当たり6人増とし、今回はさらに4人増とした。</li><li>*インフルエンザの患者は、手指消毒の徹底、マスクの着用により、ほとんど発生していない。</li><li>*地域包括ケア病棟については、各月平均800万円の収益増となっている。</li><li>*常勤医師3人が退職し、2人を新規採用した。</li><li>*投薬用薬品費は、価格交渉により、薬価差益等を含め1,780万円の減額効果が生じている。</li><li>*特別減収対策企業債とは、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う医療機関の資金繰り悪化に対応するために、特別に発行が許可されるものである。</li></ul> |
| 討論                  | 討論なし  |
| 結果                  | 全員賛成で可決   |

## ■ 委員長報告概要 ■

|                             |  |                |
|-----------------------------|--|----------------|
|                             |  | 令和 3 年 3 月 定例会 |
|                             |  | 産業建設常任委員会      |
| 議 案 件 名                     | 議案第 2 号 令和 2 年度山陽小野田市駐車場事業特別会計補正予算（第 2 回）について  |                |
| 概 要                         | 今回の補正は、決算を見込んだ調整で、歳入歳出ともに 1,000 万円を減額し、予算総額を 3,140 万 4,000 円とするもの。   |                |
| 論点又は質疑<br>によって明らか<br>になった事項 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「未舗装部分の整備をやめたことで草刈りをするようになると思うが、その対応は」との質問に「草刈りは 1 回当たり 10 万円で、年 2 回行う予定である。今年度は 1 回行っているので様子を見て判断する」との答弁</li> <li>・ 「フェンスの修理、更新の予定は」との質問に「すぐに修理しなくても大丈夫と思う」との答弁</li> </ul> |                |
| 討 論                         | なし   |                |
| 結 果                         | 全員賛成で可決  |                |

|                             |  |  |
|-----------------------------|--|--|
| 議 案 件 名                     | 議案第 6 号 令和 2 年度山陽小野田市水道事業会計補正予算（第 2 回）について   |  |
| 概 要                         | <p>今回の補正は、決算を見込んだ調整で、収益的収支の収入では、給水収益等 3,661 万 3,000 円を減額し、収入総額を 15 億 1,579 万 3,000 円とし、支出では委託料等を 1 億 2,002 万 6,000 円減額し、支出総額を 13 億 4,841 万 7,000 円とするもの。</p> <p>資本的収支の収入では、581 万 8,000 円を増額し、収入総額を 4 億 1,376 万 7,000 円とし、支出では、建設改良費等を 7,641 万円減額し、支出総額を 10 億 300 万 3,000 円とするもの。</p> |  |
| 論点又は質疑<br>によって明らか<br>になった事項 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「鴨庄浄水場の取水関係の設計、工事を延期するとのことだが、再開予定とその影響は」との質問に「県と国との協議が進み次第、検討に入る。一時的に取水の不安があったが、現在は問題ない」との答弁</li> <li>・ 「企業債残額は 1 年間の給水収益見込額の 384%に相当し、</li> </ul>  |  |

|            |   |
|------------|---|
|            | <p>全国平均の 309%を大幅に上回っている。これについての分析は」との質問に「企業債残高は平成 28 年度で 52 億円以上あったが、近年は、1 年で 1 億円程度減少している。40 億円程度にはしたいと考えているが、水道料金収入と建設改良費のバランスを見ながら取り組んでいく」との答弁</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「内部留保資金の状況は」との質問に「平成 27 年に約 9 億円あったが、現在は約 7 億円。このままいくと経営状況が悪化するの明らかであり、事業の縮小、料金の値上げ又は広域化による基盤強化を図るしかない」との答弁</li> <li>・ 「営業収益で下水道関係の工事に伴うものの減額理由は」との質問に「水道管の移設工事費を計上したが、現地調査や試掘調査の結果、移設の必要性がないことが判明した」との答弁</li> <li>・ 「動力費の減額の詳細は」との質問に「動力費は浄水場で使う電力料金であるが、原油価格の変動などで電力料金の単価が下がり、支出額が減った」との答弁</li> <li>・ 「寒波対応修繕当番業務の詳細は」との質問に「1 月 8 日から 1 月 22 日までの寒波の影響で電話対応が 656 件あった。そのうち、修理対応したものが 486 件あった。」との答弁</li> <li>・ 「簡易水道の建設改良費の設計変更による増額の内容は」との質問に「簡易水道の統合により塩素注入装置を追加するもの」との答弁</li> </ul> |
| <p>討 論</p> | <p>なし</p>   |
| <p>結 果</p> | <p>全員賛成で可決</p>  |

|                             |   |
|-----------------------------|---|
| 議 案 件 名                     | 議案第7号 令和2年度山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算（第1回）について   |
| 概 要                         | 今回の補正は、収入と諸経費の決算を見込んだ調整である。収益的収支の収入では、他会計負担金等 16 万 9,000 円を増額し、収入総額を 2 億 8,990 万 4,000 円とし、支出では委託料等を 2,978 万 7,000 円減額し、支出総額を 2 億 594 万 7,000 円とするもの。資本的収入の支出では、建設改良費を 628 万 3,000 円増額し、支出総額を 5,858 万 7,000 円とするもの。   |
| 論点又は質疑<br>によって明らか<br>になった事項 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「収益的支出の修繕費の減額について、ポンプのオーバーホール<br/>の予定時期はいつ頃か」との質問に「10 年から 20 年に一度行う<br/>もので昨年 9 月を予定していたが、コロナウイルス感染症の影響で<br/>延期した。能力の低下はあるが、何とかキープできており今年度は<br/>大丈夫である」との答弁</li> <li>・ 「病院からの貸付金償還金はいつまでであるのか」との質問に<br/>「令和 3 年度の 6,600 万円で最後となる」との答弁</li> <li>・ 「キャッシュフロー計算書で有形固定資産の取得による支出<br/>3,221 万 1,000 円の減額の詳細は」との質問に「送水管工事により<br/>資産を取得し、現金を会計から支出したことによるものである」との<br/>答弁</li> </ul> |
| 討 論                         | なし  |
| 結 果                         | 全員賛成で可決   |

|                   |  |
|-------------------|--|
| 議 案 件 名           | 議案第8号 令和2年度山陽小野田市下水道事業会計補正予算（第2回）について  |
| 概 要               | 今回の補正は、国の第3次補正予算による国庫補助金の配分に伴う事業の実施によるもの。資本的収支の収入では、企業債及び補助金をそれぞれ3,500万円増額し、収入総額を17億5,150万6,000円とし、支出では、建設改良費を7,000万円増額し、支出総額を25億1,484万円とするもの。 |
| 論点又は質疑<br>によって明らか | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「今回の補正で予定している二つの工事の詳細は」との質問</li> </ul>  |

|               |  |
|---------------|--|
| <p>になった事項</p> | <p>に「ストックマネジメント計画に基づく改築更新の一環である。小野田水処理センター汚水ポンプ改築工事は、地下約 10メートルから地上の汚水処理施設に汚水を汲み上げるポンプが 4 台あり、そのうちの 1 台を改築更新する予定。小野田水処理センター受変電設備改築工事は、若沖にある雨水ポンプと汚水ポンプの両方に 1 台で配電する受変電設備を、雨水用と汚水用に分け、必要な規模にダウンサイジングして改築更新するもの。汚水用の受変電設備はすでに改築更新をしており、この度は雨水用の受変電設備を改築更新する」との答弁</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「企業債残高は」との質問に「令和 3 年度末での予定残額は 165 億 7,703 万 3,000 円である」との答弁</li> </ul> |
| <p>討 論</p>    | <p>なし</p>  |
| <p>結 果</p>    | <p>全員賛成で可決</p>   |

|                                      |  |
|--------------------------------------|--|
| <p>議 案 件 名</p>                       | <p>議案第 30 号 山陽小野田市地方卸売市場条例を廃止する条例の制定について</p>   |
| <p>概 要</p>                           | <p>山陽小野田市地方卸売市場の活動の停止に伴い、条例を廃止しようとするもの。</p>  |
| <p>論点又は質疑<br/>によって明らか<br/>になった事項</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「保証金の充当、返還に関する経過措置を加えるべきと思うがどうか」との質問に「保証金に係る経過措置は、入れたほうがより明確になるが、入れなくて支障を来たすものではない」との答弁</li> <li>・ 「開設者の認定は 4 月 1 日までに必ず下りるのか」との質問に「今月中に認定を取っていただくことになっており、開設予定者が県と協議を進めている」との答弁</li> </ul> |
| <p>討 論</p>                           | <p>なし</p>  |
| <p>結 果</p>                           | <p>全員賛成で可決</p>   |

|                             |  |
|-----------------------------|--|
| 議 案 件 名                     | 議案第31号 山陽小野田市地方卸売市場事業特別会計条例を廃止する条例の制定について  |
| 概 要                         | 山陽小野田市地方卸売市場条例の廃止に伴い、条例を廃止するもの。  |
| 論点又は質疑<br>によって明らか<br>になった事項 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「附則第3項に未収金についての定めがあるが、見通しはどうか」との質問に「使用料等は出納整理期間内に頂く予定にしている。小野田中央青果については保証金30万円を預かっており、電気代、使用料、ゴミ処理費、売場の中にある二つの冷蔵庫の撤去費に充てる。令和3年4月以降、速やかに手続をする」との答弁</li> <li>・ 「保証金30万円について、破産管財人と話しているか」との質問に「破産管財人とは文書でやり取りしている」との答弁</li> </ul> |
| 討 論                         | なし   |
| 結 果                         | 全員賛成で可決  |

## ■委員長報告概要■

|                             |   |
|-----------------------------|---|
|                             | 令和3年3月定例会   |
|                             | 一般会計予算決算常任委員会   |
| 議案件名                        | 議案第1号 令和2年度山陽小野田市一般会計補正予算(第19回)について   |
| 概 要                         | 今回の補正は、新型コロナウイルス等感染症対策基金積立金の増額など取り急ぎ措置すべき案件に加え、決算を見通した調整などであり、歳入歳出ともに9億680万2,000円を減額し、予算総額を373億9,593万3,000円とするもの  |
| 論点又は質疑<br>によって明らか<br>になった事項 | <p><b>【埴生地区複合施設整備事業費】</b><br/>入札減などのため、工事請負費を5,418万2,000円減額するもの<br/>(主な質疑)<br/>「解体の入札契約額2,145万円に対し、今後の増加幅を3割と見込んだ根拠は」との質問に「想定していない材料やアスベスト建材が使用されている場合の対応を想定している」との答弁</p> <p><b>【保育所等ICT化推進事業】</b><br/>私立保育所等が保育士の業務負担軽減を図るため、ICT等を活用した業務システムを導入した場合に、その費用を補助するもので、150万円を増額<br/>(主な質疑)<br/>「保育士にとって、どのような負担軽減になるのか」との質問に「保育に関する計画、記録に関する機能、園児の登園・降園の管理に関する機能、保護者との連絡に関する機能を持つシステムを導入した場合に補助されるものであり、この三つの業務について負担が軽減される」との答弁</p> <p><b>【農業委員会費報酬】</b><br/>農業委員と農地最適化推進委員の交付金に関連する能率給を801万5,000円減額するもの<br/>(主な質疑)<br/>「なぜ、これだけ減額となったのか」との質問に「農地の集積等は進んだが、耕作放棄地の解消はできなかったため、減額となった」との答弁</p> |
| 討 論                         | なし  |
| 結 果                         | 全員賛成で可決   |

令和3年3月定例会

一般会計予算決算常任委員会

|                     |  |
|---------------------|--|
| 議案件名                | 承認第1号 令和2年度山陽小野田市一般会計補正予算(第17回)に関する専決処分について  |
| 概要                  | 今回の補正は、昨年12月に国において、ひとり親世帯臨時特別給付金の再支給が決定され、年末までに支給することとなったことで、速やかな予算措置が必要となったため、令和2年12月16日に歳入歳出ともに2,332万3,000円を増額し、予算総額を378億9,561万1,000円とする専決処分を行ったもの |
| 論点又は質疑によって明らかになった事項 | <ul style="list-style-type: none"> <li>給付金の対象者は、令和2年12月11日時点で、既に1回目の給付金を受給している人で、対象者数は605人</li> <li>支給額は1回目と同額であり、1世帯5万円に第2子以降一人につき3万円を加算</li> </ul> |
| 討論                  | なし   |
| 結果                  | 全員賛成で承認  |

令和3年3月定例会

一般会計予算決算常任委員会

|                     |   |
|---------------------|---|
| 議案件名                | 承認第2号 令和2年度山陽小野田市一般会計補正予算(第18回)に関する専決処分について   |
| 概要                  | 今回の補正は、今後の新型コロナウイルスワクチンの供給を見据え、接種体制を早急に整えるための予算措置が必要となったため、令和3年2月5日に歳入歳出ともに4億712万4,000円を増額し、予算総額を383億273万5,000円とする専決処分を行ったもの  |
| 論点又は質疑によって明らかになった事項 | <ul style="list-style-type: none"> <li>補正の主な内訳は、予防接種委託料2億8,804万9,000円、コールセンター業務委託料5,282万8,000円である。</li> <li>現在想定している接種場所は、基本型接種施設として集団的な個別接種を行う市内の公的3病院と、サテライト型接種施設として個別接種を行う20程度以上の医療機関と、集団接種会場となる公共施設2か所である。</li> </ul> |
| 討論                  | なし  |
| 結果                  | 全員賛成で承認   |